「BASE 全自動」

導入・運用マニュアル

ヒューマンズ・ネット株式会社

第 2.27 版

2026/10/8

目次

1. はじめに 4
1.1. 本アプリでできること 4
1.2. 本アプリの連携イメージ図 7
2. NE の設定 8
2.1. 店舗登録 8
2.2. 受注一括登録パターンの設定 9
2.3. 支払方法、発送方法の変換設定 11
2.4. 受注　規定値設定 13
2.5. 受注確認内容設定 14
2.6. 備考欄変換設定 15
2.7. 本アプリの起動 16
2.8. 初期設定 17
2.9. 連携サービス開始 22
3. BASE の設定 24
3.1. NE 商品マスタとの紐づけ 24
4. 商品連携 26
4.1. 商品連携　（通常方式） 26
4.1.1. NE 商品登録 26
4.1.2. 商品画像の登録 28
4.1.3. 商品カテゴリの登録 29
4.1.4. 出品状況の確認 30
4.1.5. BASE 商品管理の確認 31
4.2. 商品連携（ページ対応方式） 34
4.2.1. NE 商品登録 34
4.2.2. 商品画像の登録 36
4.2.3. 商品カテゴリの登録 38
4.2.4. 出品状況の確認 39
4.2.5. BASE 商品管理の確認 40
4.3. 出品対象・非対象設定 43
4.4. 定期便商品の登録について 45
4.5. 商品履歴 46
5. 在庫連携 47
5.1. モール商品一括登録 47
5.2. NE. 在庫連携履歴 49
5.3. NE. 在庫連携確認 50
5.4. 本アプリ. 在庫連携履歴 51

6. セット商品在庫連携 52
7. 受注・発送連携 55
7.1. 注文情報の自動更新 55
7.1.1. 注文履歴の確認 55
7.1.2. ステータス 55
7.1.3. 予約商品の取り扱い 56
7.1.4. BASE 側でのキャンセル及び入金済みの取り込み 56
7.1.5. 出荷完了の連携 56
7.2. NE 受注伝票の開き方 56
7.3. NE 受注伝票管理 57
7.4. 注文のキャンセルについて 59
7.5. NE での伝票分割処理、同梱処理、複写処理の対応 60
7.5.1. 分割処理 60
7.5.2. 同梱処理 60
7.5.3. 複写処理 60
7.6. セット商品の発送連携 60
8. アプリの解約方法 61
9. お問い合わせ 62
10. 改訂履歴 63

1. はじめに

1.1. 本アプリでできること

本アプリは、『ネクストエンジン』（以下、NE と表記）と『BASE EC システム』（以下、BASE と表記）間における、下記のデータ連携を行います。

複数店舗の申請・設定は「導入・運用マニュアル（複数店舗編）」をご参照ください。

各機能の履歴画面で表示されるメッセージについては、「メッセージ一覧」をご参照ください。

I. 商品連携

- NE に登録された商品マスタの情報をもとに、BASE へ新規商品登録することができます。
  ＊ BASE の利用制限上、1 日に新規登録できる商品数は 1000 件までです。
- BASE 商品と紐づいている NE 商品の情報が編集された場合、その変更内容を BASE に反映します。
  ＊ 商品マスタの削除は連携対象外です。本アプリに BASE 商品を削除する機能はありません。

II. 在庫連携

- NE で管理している商品の在庫数量が BASE へ反映されます。
- 他のモール・カートで商品が売れた場合（NE 上の在庫数が変化した場合）、
  最新の在庫数が 15 分ほどで BASE へ反映されます。
- 在庫数は NE 商品マスタの設定に応じて、以下の通り連携されます。

  NE 通常商品（商品マスタ. 商品区分＝通常）

  1. NE のフリー在庫数が連携されます。

  NE 予約商品（商品マスタ. 商品区分＝予約）

  2. NE のフリー在庫数＋予約フリー在庫数の合計値が連携されます。

＊ モール商品一括登録時、商品件数によっては通常より時間がかかることがあります。

＊ NE 予約在庫数の無限売り設定（予約在庫数＝99,999）は連携できません。

＊ 商品マスタ. 商品区分が受注発注の商品は在庫連携できません。

＊ 商品マスタ. 表示・非表示が非表示の商品は在庫数 0 として連携されます。

＊ 商品マスタ. 表示・非表示を CSV 取込によって非表示から表示に切り替えた場合、在庫通知が自動送信されません。在庫通知を送信するには表示に切り替えた後に、在庫数を更新する必要があります。

Ⅲ. セット商品在庫連携

・ NE で管理しているセット商品の在庫数量が BASE で作成した商品へ反映されます。

＊ セット商品の出品機能は無いため、手動で BASE にセット商品を作成し、NE 商品と紐づけておく必要があります。

・ 他のモール・カートで内訳商品が売れた場合（NE 上の在庫数が変化した場合）、最新の在庫数が 15 分ほどで BASE へ反映されます。

・ 在庫数は以下の通り連携されます。

セット在庫数 ＝ フリー在庫で組めるセット数 ＋ 予約フリー在庫で組めるセット数

＊ 内訳の全商品の商品区分が「予約」で無限売り（フリー在庫数 99999）の場合は連携できません。

＊ 内訳に商品区分が「受注発注」の商品を含む場合は在庫連携できません。

NE マニュアル セット商品とは？

セット商品の在庫数の算出ルール

Ⅳ. 受注連携

新規注文について

- BASE で注文が入った際、注文情報を NE の受注伝票として取り込みます。
- 注文情報が NE に取り込まれると、該当の商品数量が引当済となり、在庫に反映されます。
- 注文取込後、NE 上で購入者・発送先の情報の確認、出荷・売上の管理が可能になります。
- 注文情報や店舗の設定によっては、「確認待ち」ステータスで止まるため、注文情報を確認・修正する必要があります。

入金待ち注文について

- 入金が必要な支払方法の注文の場合、「入金待ち」のステータスで止まります。
- 購入者が入金すると入金情報が NE へ取り込まれ、NE 受注の出荷処理が可能になります。

  *在庫が無い場合は「引当待ち」のステータスで止まります。

入金済み注文（受注）について

- 入金が不要（購入時決済）な支払方法の注文の場合、「納品書印刷待ち」のステータスで止まります。そのため、すぐに NE 受注の出荷処理が可能です。

  ＊ 在庫が無い場合は、「引当待ち」のステータスで止まります。

注文の出荷確定について

- NE 上で出荷処理を行い、出荷確定をすると、BASE から購入者に発送通知が送られます。

  ＊ 事前に初期設定画面にて配送方法変換マスタの登録が必要です。

  ＊ 追跡ありの配送業者を利用している場合、発送伝票番号（追跡番号)を入力することができます。

  ＊ ネクストエンジン受注に **[BASE 自動発送通知対象外]** という受注分類タグをつけることで、発送連携の対象外とすることができます。

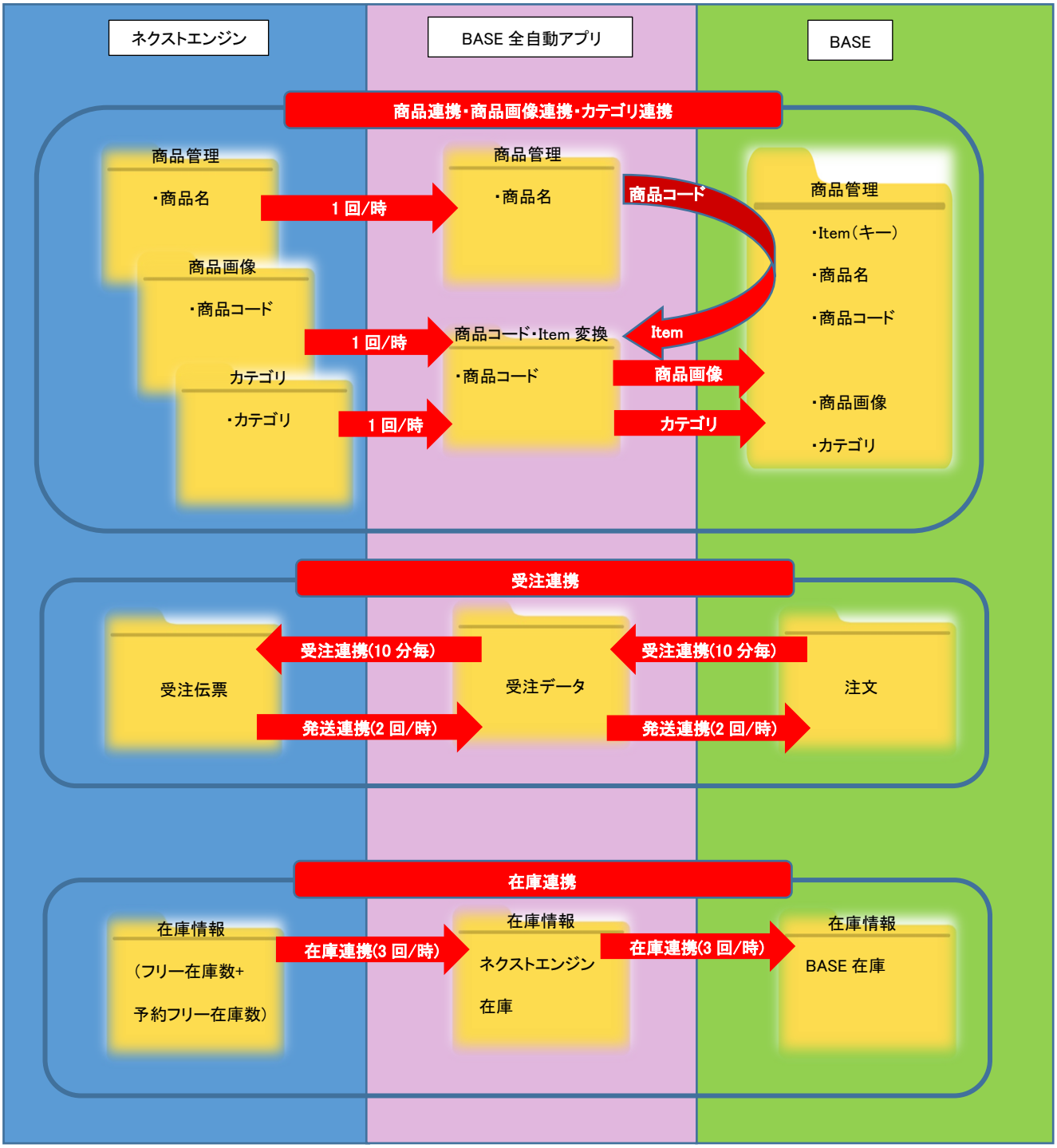
注文のキャンセルについて

- BASE 注文がキャンセルされた場合、NE 受注は以下の通り更新されます。

  受注キャンセル区分 ：「1: 顧客依頼によりキャンセル」

  ＊ NE 上で受注を手動キャンセルしても、BASE へ自動反映されません。

1.2. 本アプリの連携イメージ図



2. NE の設定

2.1. 店舗登録

NE メイン機能より、「設定」→「基本」→「店舗」を選択してください。店舗設定画面が開きます。

1. 「店舗の追加画面を開く」から BASE 連携用の店舗を新規登録します。
   このとき、下記項目は以下の値で設定してください。

項目名	設定値	備考
出店モール	その他（汎用）	
在庫更新 API のバージョン	Ver.1	
税区分	税込	
税計算順序	単価から税計算	
通貨単位区分	円	



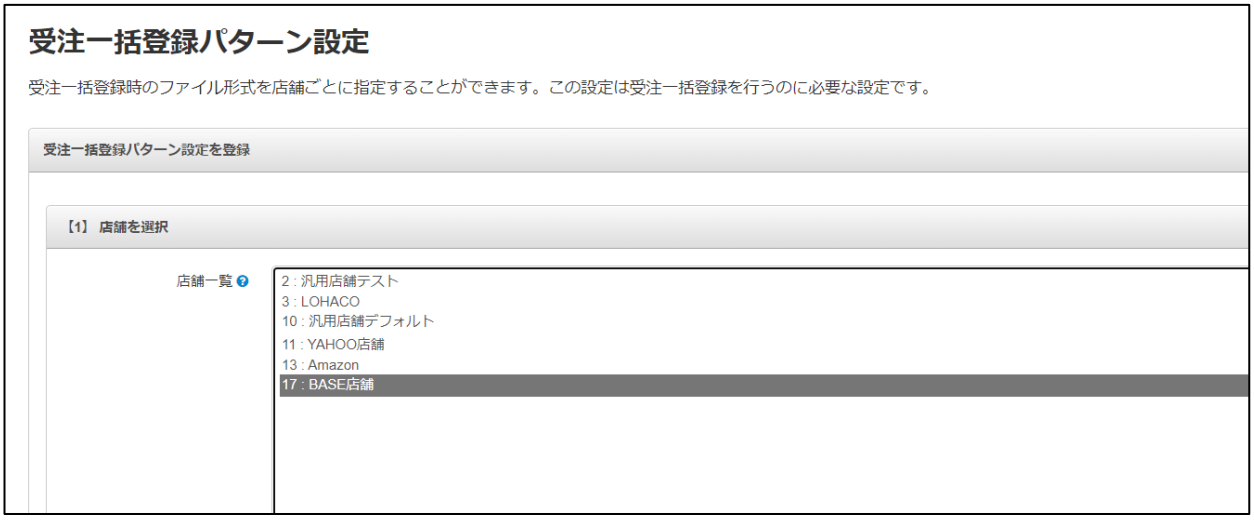
NE マニュアル　店舗登録

2.2. 受注一括登録パターンの設定

受注連携の準備として、NE メイン機能より「設定」→「受注」→「受注一括登録パターン」を選択してください。受注一括登録パターン設定画面が開きます。

1. 店舗を選択

   連携する店舗を選択してください。



2. ファイルパターンを選択

   「汎用標準パターン」を選択してください。



3.　受注一括登録パターン名を入力

任意の名前を入力後、「受注一括登録パターン設定を登録」ボタンを押下してください。



＊ 連携サービス利用中に受注一括登録パターンを削除してしまうと、受注連携ができなくなります。

NE マニュアル　受注 CSV ファイルの取込形式を確認・登録する

2.3. 支払方法、発送方法の変換設定

NE へ受注取込時、BASE 側の支払い方法、発送方法の名称を NE 上で認識するための紐づけ定義を登録します。

NE メイン機能より「設定」→「受注」→「支払発送変換」を選択して下さい。

支払発送変換設定画面が開きます。

＜支払方法＞

BASE から連携される支払い方法名に対応する支払方法を設定します。

以下設定は一例になります。各自の運用に合わせて設定してください。

受注 CSV ファイルでの名称 *1	変換する値 *2
creditcard	支払方法：クレジットカード
cvs	支払方法：コンビニ決済
base_bt	支払方法：銀行振込前払い
atobarai	支払方法：銀行振込後払い
carrier_01	支払方法：ドコモケータイ払い
carrier_02	支払方法：まとめて au 支払い
carrier_03	支払方法：ソフトバンクまとめて支払い
paypal	支払方法：PayPal
amazon_pay	支払方法：Amazon ペイメント
bnpl	支払方法：あと払い（Pay ID）
bnpl_installment	支払い方法：Pay ID 3 回あと払い
paypay	支払い方法：PayPay 残高等
coin	支払い方法：コイン決済
cod	支払い方法：代金引換
corporate_billing	支払い方法：かんたん海外販売決済

＊1 BASE とネクストエンジンで連携するための内部名称です。この名称をそのまま追加してください。

＊2 変換する値が選択肢にない場合は、NE メイン機能の設定⇒受注⇒区分名称で追加してください。

＜発送方法＞

BASE から連携される発送方法名に対応する発送方法を設定します。

以下設定は一例になります。各自の運用に合わせて設定してください。

受注 CSV ファイルでの名称 *1	変換する値 *2
ヤマト運輸	ヤマト(発払い)B2v6
宅急便コンパクト	ヤマト(ネコポス)
佐川急便	佐川急便(e 飛伝 PRO)
ゆうパック	ゆうパック
スマートレター	ゆうメール
レターパックライト	レターパック 350
レターパックプラス	レターパック 500
定形外郵便	定形外郵便
福山通運	福山通運 istar2
西濃運輸	西濃運輸カンガル m2

＊1 BASE　管理画面の「利用中の Apps」⇒送料詳細設定で確認・変更することができます。

＊2 変換する値が選択肢にない場合は、NE メイン機能の設定⇒受注⇒区分名称で追加してください。

NE マニュアル　支払方法、発送方法の変換設定

2.4. 受注　規定値設定

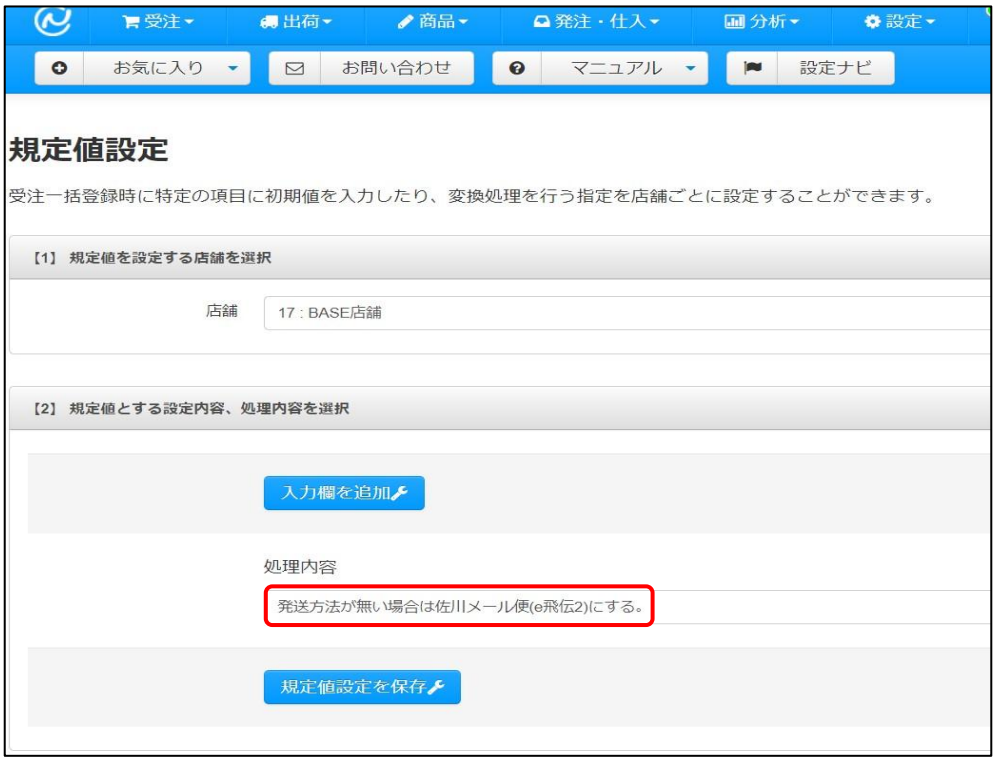
BASE 送料無料設定の対象となった注文は配送方法が指定されないため、

NE 規定値設定に定義された配送方法が自動で設定されます。

そのため BASE 送料無料設定を利用する場合は、規定の発送方法を設定してください。



NE より「設定」ー「受注」ー「規定値」を選択してください。規定値設定画面が開きます。



NE マニュアル　受注データの変換ルール設定(規定値設定)

2.5. 受注確認内容設定

取り込んだ受注を「確認待ち」ステータスで止める条件を設定します。

運用方法に合わせて設定を行ってください。

NE メイン機能より「設定」→「受注」→「受注確認内容設定」を選択してください。

受注確認内容設定が開きます。

① 店舗を選択

連携する店舗を選択してください。

② 【確認待ち】にする条件を選択

運用に合わせて設定を行います。

③ 「確認内容を保存」ボタンを押下して登録を実行してください。

NE マニュアル

受注を[確認待ち]に止める(受注確認内容)

受注を[確認待ち]に止める設定の一覧

2.6. 備考欄変換設定

BASE 注文の配送時間帯指定を NE 受注に取り込むには、NE「備考欄変換設定」に変換定義の登録が必要です。未登録の場合は以下例を参考に設定してください。

※以下の表はヤマト運輸をお使いの場合の例です。

他の配送業者をご利用の場合、その業者の配送時間帯に合わせて設定してください。

No	変換前	変換方法	変換後
1	0812	項目に変換	ヤマト運輸時間帯[午前中]
2	1416	項目に変換	ヤマト運輸時間帯[14時～16時]
3	1618	項目に変換	ヤマト運輸時間帯[16時～18時]
4	1820	項目に変換	ヤマト運輸時間帯[18時～20時]
5	1921	項目に変換	ヤマト運輸時間帯[19時～21時]
6	0812	文字列に変換	（空白）
7	1416	文字列に変換	（空白）
8	1618	文字列に変換	（空白）
9	1921	文字列に変換	（空白）



NE マニュアル　備考欄に入った値の変換（備考欄変換）

2.7. 本アプリの起動

NE にログイン後、「BASE 全自動」のアイコンを押下してください。

※ アプリアイコンが表示されない場合、本アプリの利用権限を変更する必要があります。



【ユーザーごとのアプリ利用権限を変更する手順】

1. 管理者権限を持つユーザーアカウントで NE にログインします。
2. 「設定」→「アプリ」→「ご利用アプリー覧」から「BASE 全自動」の「利用ユーザー設定」を押下します。
3. 本アプリを利用したいユーザーに利用許可を与えます。

2.8. 初期設定

すべての項目を入力し「設定を保存」ボタンを押します。各項目の説明は下記表の通りです。



No	項目名	項目説明
1	BASE 認証	連携サービス開始後、「未認証」から「OK」に変わります。
2	ネクストエンジン店舗	BASE 用の受注一括登録パターンを登録している NE 店舗が表示されます。NE 店舗が表示されていない状態では連携サービスを開始できません。
3	BASE セラーID	連携サービス開始後、BASE 店舗のセラーID が表示されます。
4	担当者名	弊社サポートからご連絡するご担当者名を入力してください。
5	電話番号	弊社サポートからご連絡する電話番号を入力してください。
6	メールアドレス	弊社サポートからご連絡するメールアドレスを入力してください。



No	項目名	項目説明
7	商品連携	利用する：NE 商品管理における SKU 単位の情報をもとに、BASE 商品を登録、更新する機能を有効化します。 ページ情報対応版を利用する：NE 商品管理における SKU 単位の情報とページ単位の情報をもとに、BASE 商品を登録、更新する機能を有効化します。 利用しない：BASE 商品の登録、更新機能を無効化します。（在庫数の更新は除く）
8	新規商品のみ登録する	商品連携における BASE 商品の自動更新機能を無効化します。
9	商品画像連携	利用する：BASE 商品への画像登録機能を有効化します。 利用しない：BASE 商品への画像登録機能を無効化します。
10	商品カテゴリ連携	利用する：BASE 商品へのカテゴリ登録機能を有効化します。 利用しない：BASE 商品へのカテゴリ登録機能を無効化します。
11	ネクストエンジン商品マスタの税区分	「設定を保存」ボタン押下後、NE 企業設定.「税抜・税込みの設定」の値が表示されます。
12	現在の税率	「設定を保存」ボタン押下後、NE 企業設定.「現在の税率」の値が表示されます。
13	端数計算の設定	「設定を保存」ボタン押下後、NE 企業設定.「端数計算の設定」の値が表示されます。
14	商品説明として利用する NE 商品項目	BASE 商品へ登録する NE 商品項目を設定します。 ＊利用する商品連携の種類によって、選択できる NE 商品項目が異なります。
15	出品対象・非対象設定	商品連携の対象とする NE 商品の条件を設定します。 例 1）NE 商品マスタ項目「項目 1」の入力値が「連携不可」「と一致しない」商品のみ BASE へ反映する。 例 2）NE 商品マスタ項目「項目 1」の入力値が「BASE 出品」「と一致する」商品のみ BASE へ反映する。 ＊ 初回登録時以外は画面から変更不可のため、変更をご希望の場合はアプリサポートへご連絡ください。


受注連携
利用する
16
利用しない
出荷予定日の決定基準
16-1
最も遅い出荷予定日を登録する
納品書印刷指示日
16-2
出荷予定日と同値を登録する
発送連携
利用する
17
利用しない
18
NE受注.発送伝票番号の入力を必須とする。
※チェックすると、追跡可能なBASE配送方法に紐づいた場合に、追跡番号の入力を必須とします。
発送連携する単位
19
受注伝票単位
配送方法変換マスタ 任意
20
ネクストエンジン
BASE
BASE発送メールに添付する一言メッセージ 任意
21
ご購入ありがとうございました。
またのご利用お待ちしております。
在庫連携
利用する
22
利用しない
セット商品の在庫数もBASEに反映する
23
ストアアカウント
24
hntest
認証キー
25
9ea06569fe8f064a061f8d9b5dbfd5eb9c9a73e0

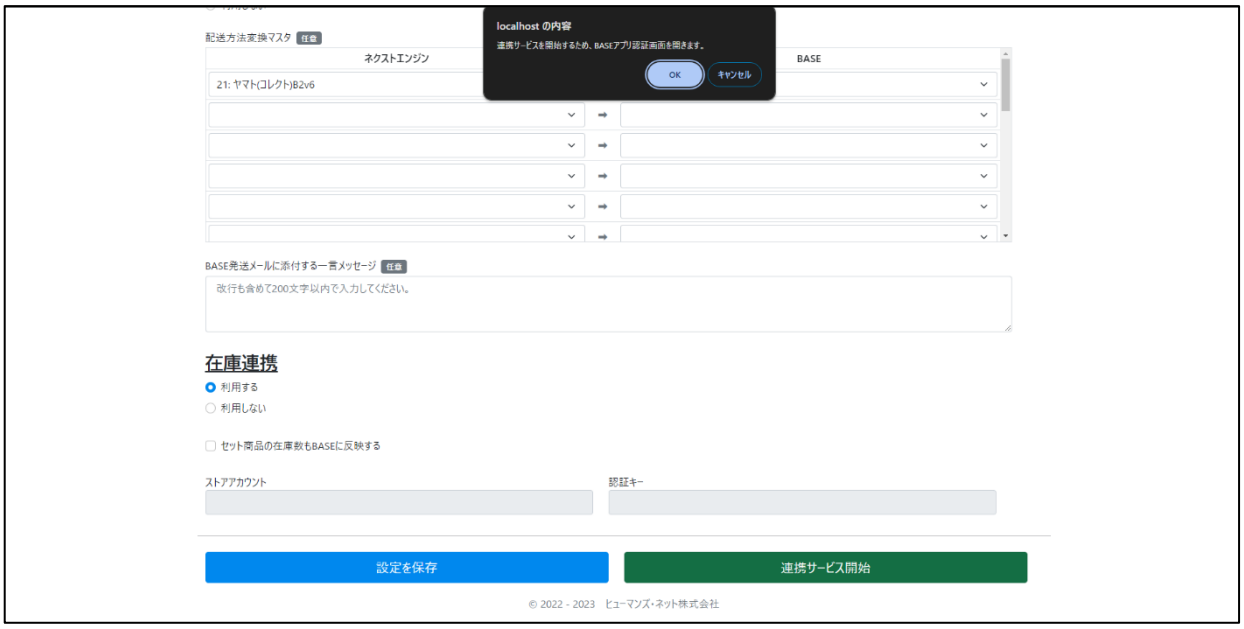
No	項目名	目説明
16	受注連携	利用する：新規受注取込、入金・キャンセル取込機能を有効化します。 利用しない：新規受注取込、入金・キャンセル取込機能を無効化します。
16-1	出荷予定日の決定基準	予約商品が注文された場合、その商品の「発送開始予定日」が NE 受注伝票の「出荷予定日」に取り込まれます。 「発送開始予定日」が異なる予約商品の場合、どの商品の「発送開始予定日」を使用するかを選択します。
16-2	納品書印刷指示日	「出荷予定日と同値を登録する」を選択しますと、予約商品の場合に、誤出荷を防止するため、NE 受注伝票の「納品書印刷指示日」に「出荷予定日」を登録し、NE 受注伝票のステータスを「印刷日待ち」にすることで、出荷されないよう留め置くことができます。
17	発送連携	利用する：NE 受注の出荷確定時に BASE 上の注文を「対応済み」に変更する機能を有効化します。 ＊ 受注連携を利用しない場合は発送連携も利用できません。 利用しない： NE 受注の出荷確定時に BASE 上の注文を「対応済み」に変更する機能を無効化します。
18	発送伝票番号の入力を必須とする	チェックした場合、一定の条件を満たした際に発送伝票番号が入力されるまで発送通知を延期します。条件の詳細は以下の通りです。 ① NE 受注.発送方法に紐づく BASE 配送方法が設定済みであること。（配送方法変換マスタ） ② ①によって紐づいた BASE 配送方法が追跡可能であること。 チェックしないと、発送伝票番号の入力は任意となり、発送通知は延期されません。 ＊ 支払方法が「後払い決済(旧)」の場合、チェックの有無に関わらず、発送伝票番号（追跡番号）が必要となります。
19	発送連携する単位	BASE 注文のステータスを「発送済み」に更新する際の単位を選択します。 1. 受注伝票明細単位（商品コードで紐づけ）：NE 受注伝票が出荷確定された場合、その受注明細の商品コードに紐づく BASE 注文の商品を「対応済み」ステータスに更新します。商品コードで注文商品を紐づけるため、NE 受注の明細行をキャンセルして同じ商品コードで作り直すことができます。 2. 受注伝票明細単位（明細行番号で紐づけ）：NE 受注伝票が出荷確定された場合、その受注明細順に基づいて BASE 注文の商品を「対応済み」ステータスに更新します。

		3. 受注伝票単位：NE 受注伝票が出荷確定された場合、紐づく BASE 注文を「対応済み」ステータスに更新します。 ※明細行キャンセルと商品コードの変更は考慮されません。
20	配送方法変換マスタ	利用する配送方法について、NE と BASE のマスタを紐づけます。 発送連携時、NE 受注の発送方法と紐づく BASE 配送方法が登録されていれば BASE 注文情報の「配送方法」に登録されます。 *支払方法が「後払い決済(旧)」の場合、BASE 配送方法への紐づけと追跡番号の入力が必須となります。
21	BASE 発送メールに添付する一言メッセージ	BASE 商品発送通知メールにおける「ショップからのコメント」を入力します。 *1 行目は以下形式の配送情報が固定で書き込まれます。 [配送業者]{NE 受注の発送方法名} [送り状番号]{NE 受注の発送伝票番号}
22	在庫連携	利用する：機能を有効化します。 利用しない：機能を無効化します。
23	セット商品の在庫数も BASE に反映する	NE で作成したセット商品の在庫数を BASE で作成した同商品コードの商品に在庫を反映します。
24	ストアアカウント	NE 店舗に登録するストアアカウントが表示されます。(BASE セラーID と同値)
25	認証キー	NE 店舗に登録する認証キーが表示されます。(初回連携開始時に発行)
25	設定を保存	画面上の入力値を保存します。
26	連携サービス開始	BASE 認証を開始し、連携サービスを有効化します。 *「2.2 受注一括登録パターンの設定」が未実施だと開始できません。

2.9. 連携サービス開始

① 初期設定に問題がないことを確認し、「連携サービス開始」ボタンを押します。

② 確認ダイアログの「OK」ボタンを押します。



③ BASE 認証画面が開いたら、連携する BASE 店舗アカウントのログイン情報を入力し、「アプリを認証する」を押します。



④　本アプリのトップページが表示され、BASE 認証が「OK」と表示されていれば、成功です。



3. BASE の設定

3.1. NE 商品マスタとの紐づけ

本アプリの商品連携を使用せず、他のアプリや直接 BASE に商品を登録する場合は、
NE 商品のコードを BASE 商品に入力する必要があります。

【注意】

NE の商品マスタでは、大文字小文字の違いは同一商品とみなされます。

BASE 上では商品コード・種類コードは重複や大文字小文字の違いはチェックされずそのまま登録されてしまいますので、重複や大文字小文字の違いを間違わないようにしてください。

重複や大文字小文字の違いがありますと、正しく連携されなくなります。

＊ 本アプリからのみ BASE 商品を登録する場合、この手順は不要です。

BASE 商品に商品コードを登録する手順は以下の通りです。

① BASE 商品に商品コード BASE. 商品コード App をインストールする

BASE の店舗管理画面の Apps メニューより、アプリ管理画面を開きます。



② BASE 商品の商品コード、種類コードを入力する。

コードの入力方法は商品の種類有無によって異なります。

【種類のない商品（NE 商品の代表商品コードが空）】

No.	BASE 項目	NE 項目
1	商品コード	商品コード
2	種類コード	

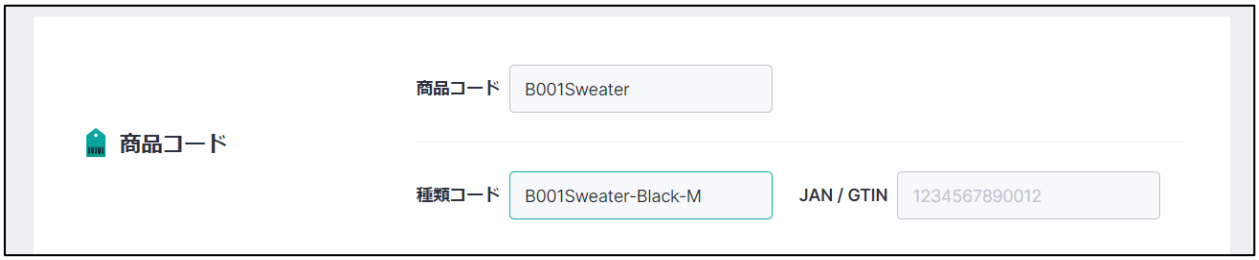
（例）



【種類のある商品（NE 商品の代表商品コードが空でない）】

No.	BASE 項目	NE 項目
1	商品コード	代表商品コード
2	種類コード	商品コード

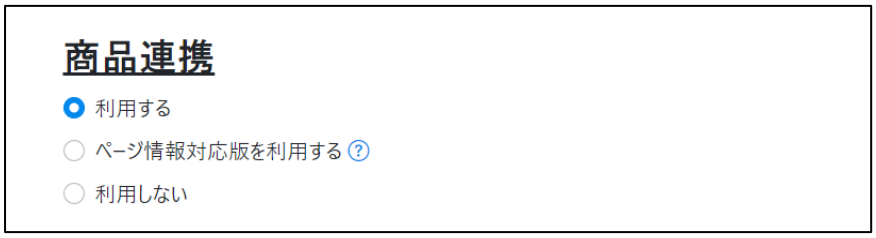
（例）



4. 商品連携

4.1. 商品連携　（通常方式）

本アプリの商品連携を「利用する」と選択した場合の出品手順を解説します。



4.1.1. NE 商品登録

新規で出品する商品をNEメイン機能の商品管理で登録します。

CSV で一括登録する場合は、下記 NE のマニュアルをご参照ください。

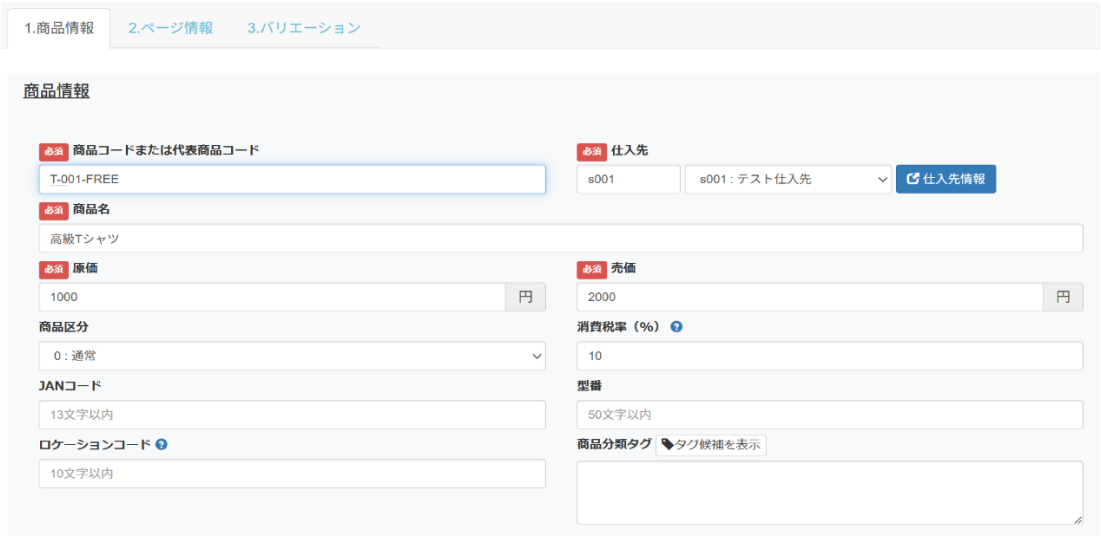
NE マニュアル　「商品管理の一括登録」

NEメイン機能の「商品」→「商品管理」を選択してください。商品管理画面が開きます。



【商品登録】

①　下記画面の項目を入力してください。



・売価は BASE の仕様上、税込み 50 円 ～ 100,000,000 円になるよう設定してください。

・BASE へ連携される売価は

（入力された売価が税込みの場合 ＊）

そのまま BASE へ送られます。

（入力された売価が税抜きの場合）

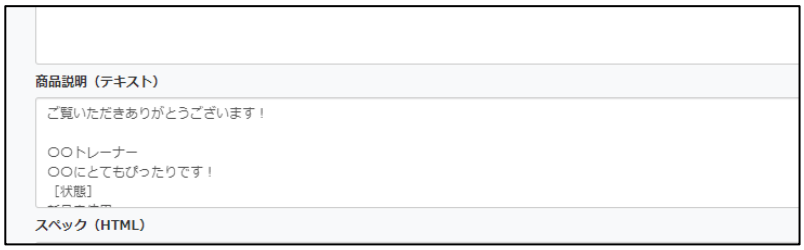
各商品に設定されている「消費税率」を加算した売価が送られます。

・消費税率は商品マスタの税率が、BASE へ連携されます。

・商品に消費税率が設定されていない場合、企業設定の「現在の消費税率」が使われます。

＊ 税込み/税抜き設定は企業設定で行います。

② 「商品情報」→「ヤフオク！・全自動アプリ用項目」から「商品説明(テキスト)」 を入力してください。

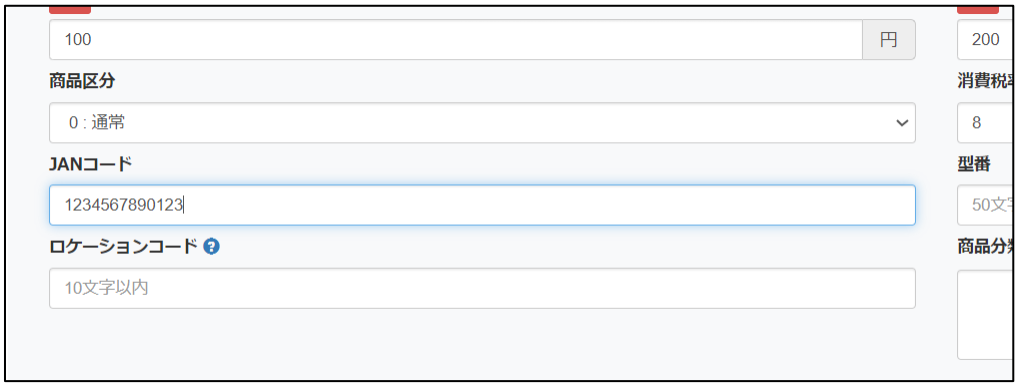


＊ BASE 仕様上、65535 バイト以下で設定してください。

③ 「商品情報」→「その他」から「表示・非表示」を選択してください。BASE 商品の公開ステータスに反映されます。



④ 代表商品コードのある商品で JAN コードを連携する場合、「商品情報」→から「JAN コード」を入力してください。 単品商品の場合は JAN コードを入力しないようにしてください。



4.1.2. 商品画像の登録

商品画像連携を利用する場合、NE 商品の画像管理に登録することで BASE 商品に反映できます。
画像分類タグ「基本−画像 1」から「基本−画像 20」が付与されている商品画像が連携対象です。
BASE 商品に画像が登録済みの場合、NE 側の画像で上書き更新されます。(「基本−画像 2」であれば 2枚目の画像が上書きされます。)
＊ NE 商品にバリエーションがあり、複数の商品で同じ「基本−画像●」タグを使用している場合、どちらの画像が優先して連携されるか保証されません。
＊ 画像の削除は連携されません。

NE マニュアル　商品管理データに画像ファイルを登録



4.1.3. 商品カテゴリの登録

商品カテゴリ連携を利用する場合、NE 商品「ヤフオク・全自動アプリ用項目」から商品カテゴリを登録することで、BASE 商品に反映できます。「モール」は「汎用」を選択してください。

＊ BASE 仕様上、4階層目以降のカテゴリは連携できません。

＊ BASE 仕様上、一階層ごとのカテゴリ名は全角 30 文字以内でないと連携できません。







4.1.4. 出品状況の確認

商品の出品状況をアプリの商品履歴から確認します。

本アプリを起動し、画面上部にある連携履歴より「商品履歴」を選択してください。

1. 明細部の「ステータス」列が「成功」になっていることを確認してください。



4.1.5. BASE 商品管理の確認

商品の登録状況を BASE 商品管理から確認します。次ページの項目マッピング表の通りに商品情報が紐づけられて出品されていることを確認してください。




在庫と種類 必須
在庫数
10
⑤
＋種類を追加する
※ 在庫を0から増やした場合、再入荷通知を希望しているお客さまにメールが送信されます。
※ 種類名を変更した場合、変更後の種類名で再入荷通知が送信されます。
表示・公開
⑥
一番上に表示
公開する
商品コード
⑦
商品コード
base-Tshirt
⑧
種類コード
ABC123456BK
⑨
JAN / GTIN
1234567890012
カテゴリ
⑩
▶衣料
▼ファッション
▶アウター
▼トップス
• Tシャツ
• Tシャツ
▶バッグ
▶ショルダーバッグ
▶PC
▶電化製品
• baquet
＋新しくカテゴリを追加する

【代表商品コードなし】（種類なし）

No	BASE 項目	NE 項目	備考
1	商品名	商品名 *1	NE. 商品情報
2	商品画像	画像管理	「基本-画像」タグが付与された画像のみ。
3	商品説明	商品説明（テキスト） *2	NE. 商品情報＞ヤフオク・全自動アプリ用項目
4	価格（税込）	売価	
5	在庫と種類		
6	表示・公開	表示・非表示	NE. 商品情報＞その他
7	商品コード	商品コード	
8	種類コード		
9	JAN / GTIN		
10	カテゴリ	商品カテゴリ	NE. 商品情報＞ヤフオク・全自動アプリ用項目＞商品カテゴリ。モール＝汎用

【代表商品コードあり】（種類あり）

No	BASE 項目	NE 項目	備考
1	商品名	商品名 *1	NE. 商品情報
2	商品画像	画像管理	「基本-画像」タグが付与された画像のみ。
3	商品説明	商品説明（テキスト） *2 *3	NE. 商品情報＞ヤフオク・全自動アプリ用項目
4	価格（税込）	売価	子商品の内、最も高い価格が連携されます。
5	種類	商品名	
6	表示・公開	表示・非表示 *4	NE. 商品情報＞その他
7	商品コード	代表商品コード	
8	種類コード	商品コード	
9	JAN / GTIN	JAN コード	
10	カテゴリ	商品カテゴリ	NE. 商品情報＞ヤフオク・全自動アプリ用項目＞商品カテゴリ。モール＝汎用

＊1 新規登録時のみ反映されます。

＊2 空の場合は反映されません。

＊3 商品コード昇順で先頭商品の値が反映されます。

＊4 子商品の中で 1 つでも非表示のものがあれば、非表示として連携されます。

4.2. 商品連携（ページ対応方式）

本アプリの商品連携を「ページ情報対応版を利用する」と選択した場合の出品手順を解説します。

4.2.1. NE 商品登録



新規で出品する商品をNEメイン機能の商品管理で登録します。

NEメイン機能の「商品」→「商品管理」を選択してください。商品管理画面が開きます。



【商品登録】

① 下記画面の各項目を入力してください。



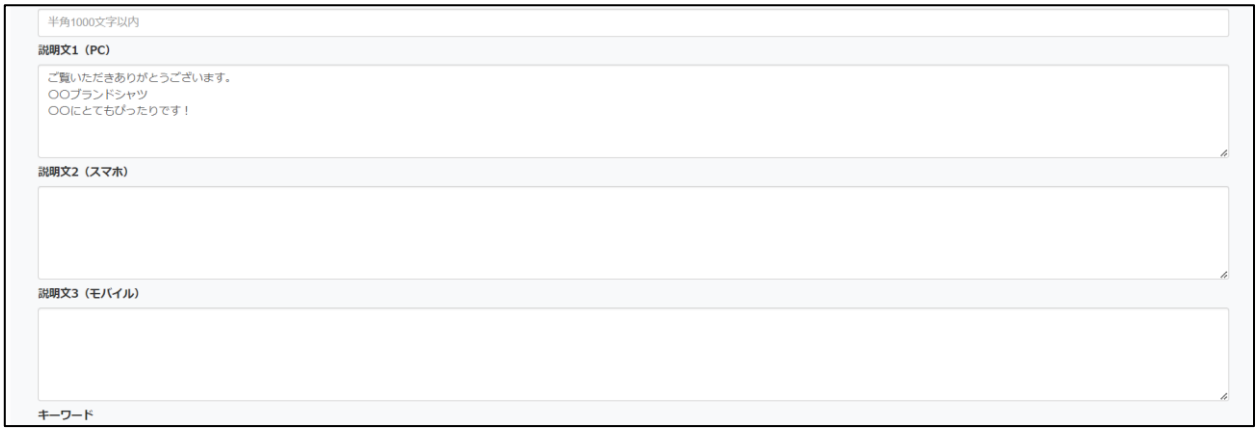
・売価は BASE の仕様上、税込み 50 円 ～ 100,000,000 円になるよう設定してください。

・BASE へ連携される売価は
（入力された売価が税込みの場合　*）
　そのまま BASE へ送られます。
（入力された売価が税抜きの場合）
　各商品に設定されている「消費税率」を加算した売価が送られます。
・消費税率は商品マスタの税率が、BASE へ連携されます。
・商品に消費税率が設定されていない場合、企業設定の「現在の消費税率」が使われます。
* 税込み/税抜き設定は企業設定で行います。

② 「ページ情報」→「公開・非公開」を選択してください。



③ 「ページ情報」→「説明文１」～「説明文 10」の内、本アプリのトップページ「商品説明として利用する NE 商品項目」で選択した項目に商品説明文を入力してください。



* BASE 仕様上、商品説明文は 65,535 バイト以下でないと出品できません。

④　商品に色やサイズ等のバリエーションが存在する場合は商品登録完了前にこちらのバリエーション設定をしてください。

※代表商品コードを持つ商品を出品するにはバリエーションの入力が必須です。

①　「バリエーション」の「項目選択肢」から項目名（例：サイズ、色）を入力してください。

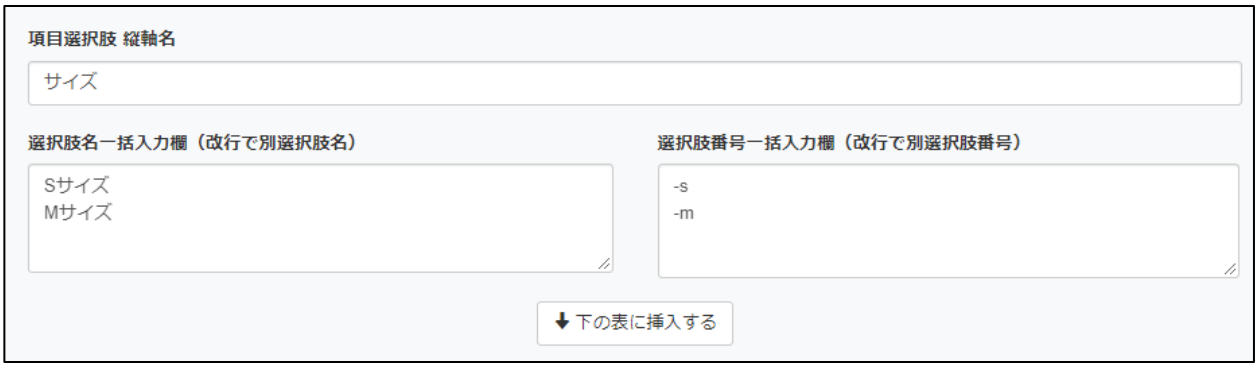
②　「選択肢名一括入力欄」と「選択肢番号一括入力欄」をそれぞれ入力してください。

③　「下の表に挿入する」を押下してください。

【画面左側】



【画面右側】



④　「同じバリエーション内容を商品情報にも反映」を押下してください。

⑤　登録する商品バリエーションにのみチェックが入っていることを確認後、「入力した内容で商品登録する」を押下します。



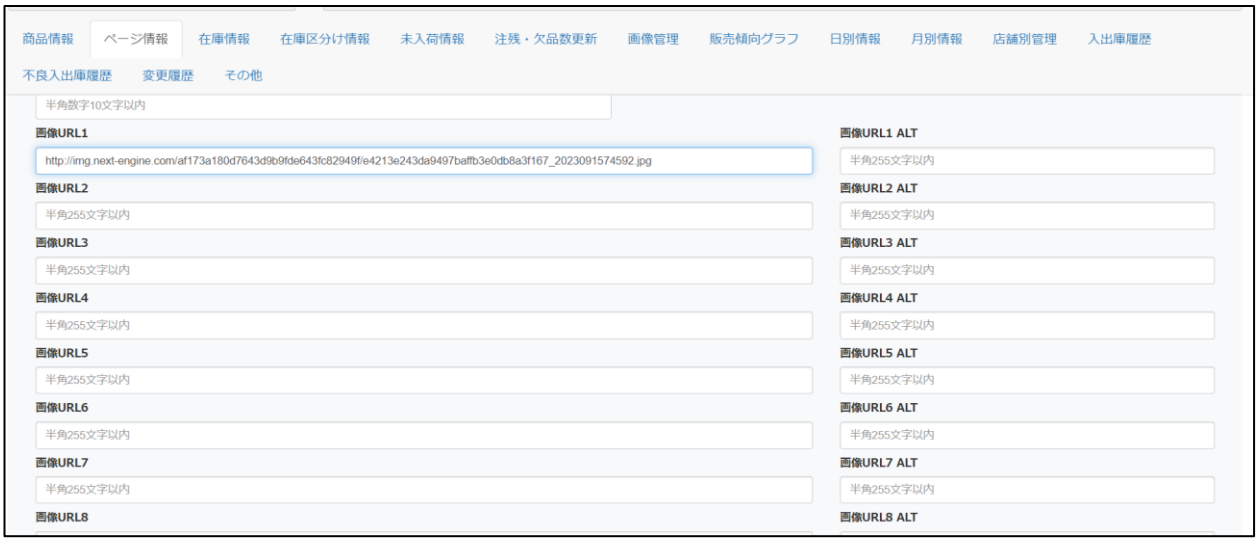
4.2.2. 商品画像の登録

商品画像連携を利用する場合、ページ情報の画像 URL1～20 を登録することで BASE 商品に反映できます。

BASE に画像連携後に画像 URL を変更した場合、紐づく BASE 商品画像は上書き更新されます。

＊ 無効な URL の場合は更新されません。

BASE に画像連携後に画像 URL を空にした場合、紐づく BASE 商品画像は削除されます。



4.2.3. 商品カテゴリの登録

商品カテゴリ連携を利用する場合、ページ情報の「店舗内カテゴリ」を登録することで、BASE 商品に反映できます。

＊ BASE 仕様上、4階層目以降のカテゴリは連携できません。

＊ BASE 仕様上、一階層ごとのカテゴリ名は全角 30 文字以内でないと連携できません。



4.2.4. 出品状況の確認

商品の出品状況をアプリの商品ページ履歴から確認します。

本アプリを起動し、画面上部にある連携履歴より「商品ページ履歴」を選択してください。

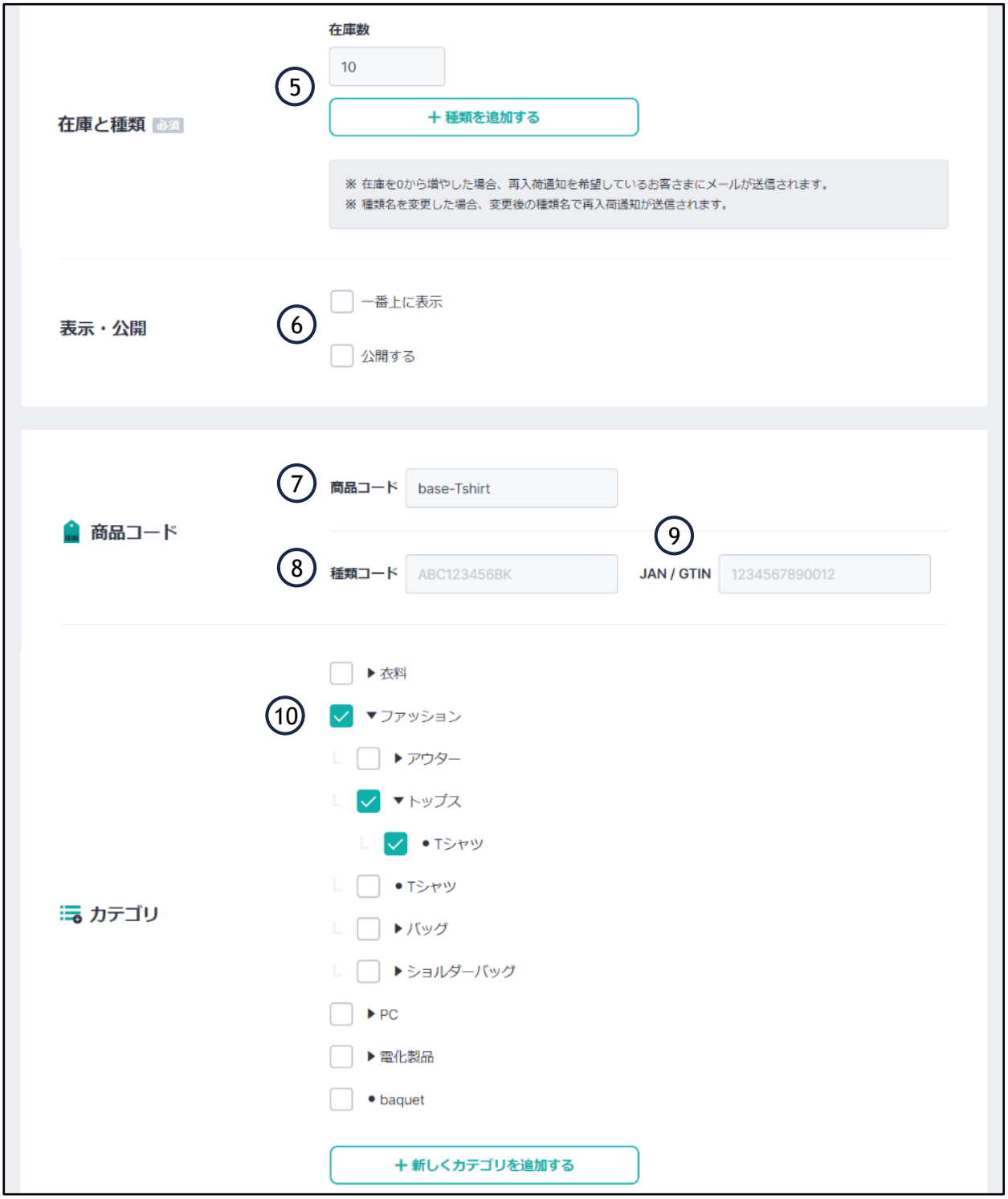
明細部の「ステータス」列が「成功」になっていることを確認してください。



4.2.5. BASE 商品管理の確認

商品の登録状況を BASE 商品管理から確認します。次ページの項目マッピング表の通りに商品情報が紐づけられて出品されていることを確認してください。




在庫と種類 必須
在庫数
5
10
＋種類を追加する
※ 在庫を0から増やした場合、再入荷通知を希望しているお客さまにメールが送信されます。
※ 種類名を変更した場合、変更後の種類名で再入荷通知が送信されます。
表示・公開
6
一番上に表示
公開する
商品コード
7
商品コード
base-Tshirt
8
種類コード
ABC123456BK
9
JAN / GTIN
1234567890012
カテゴリ
10
▶衣料
▼ファッション
▶アウター
▼トップス
• Tシャツ
• Tシャツ
▶バッグ
▶ショルダーバッグ
▶PC
▶電化製品
• baquet
＋新しくカテゴリを追加する

【代表商品コードなし】（種類なし）

No.	BASE 項目	NE 項目	備考
1	商品名	掲載商品名	NE. ページ情報
2	商品画像	画像 URL1 ～ 20	NE. ページ情報
3	商品説明	説明文 1～説明文10	NE. ページ情報 本アプリトップページの「商品説明として利用する NE 商品項目」で選択した項目が連携されます。
4	価格（税込）	売価	
5	種類		
6	表示・公開	公開・非公開	NE. ページ情報
7	商品コード	商品コード	
8	種類コード		
9	JAN / GTIN		
10	カテゴリ	店舗内カテゴリ1～20	NE. ページ情報＞カテゴリ

【代表商品コードあり】（種類あり）

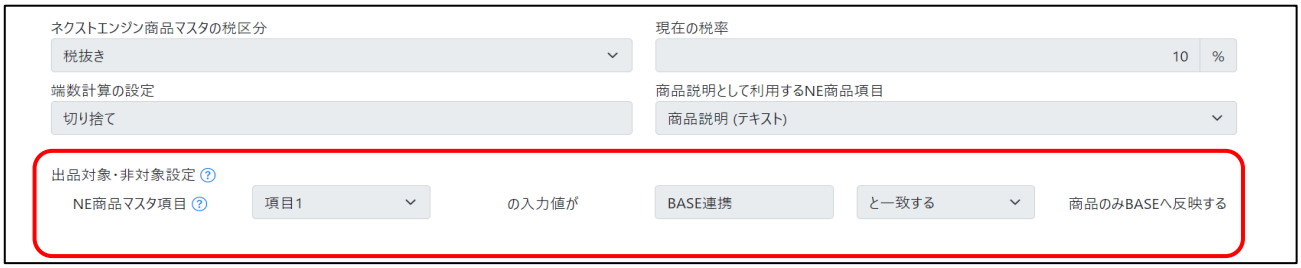
No.	BASE 項目	NE 項目	備考
1	商品名	掲載商品名	NE. ページ情報
2	商品画像	画像 URL1 ～ 20	NE. ページ情報
3	商品説明	説明文 1～説明文10	NE. ページ情報 本アプリトップページの「商品説明として利用する NE 商品項目」で選択した項目が連携されます。
4	価格（税込）	売価	子商品の内、最も高い価格が連携されます。
5	種類	横軸選択肢名＋半角スペース 2 つ＋縦軸選択肢名	NE. ページ情報＞バリエーション
6	表示・公開	公開・非公開	NE. ページ情報
7	商品コード	代表商品コード	
8	種類コード	商品コード	
9	JAN / GTIN	JAN コード	
10	カテゴリ	店舗内カテゴリ1～20	NE. ページ情報＞カテゴリ

4.3. 出品対象・非対象設定

初期設定時に決定した出品対象・非対象設定に合わせて、NE 商品を編集する手順を解説します。

【商品を商品連携の対象とする手順例】

① 本アプリの出品対象・非対象設定を確認する。

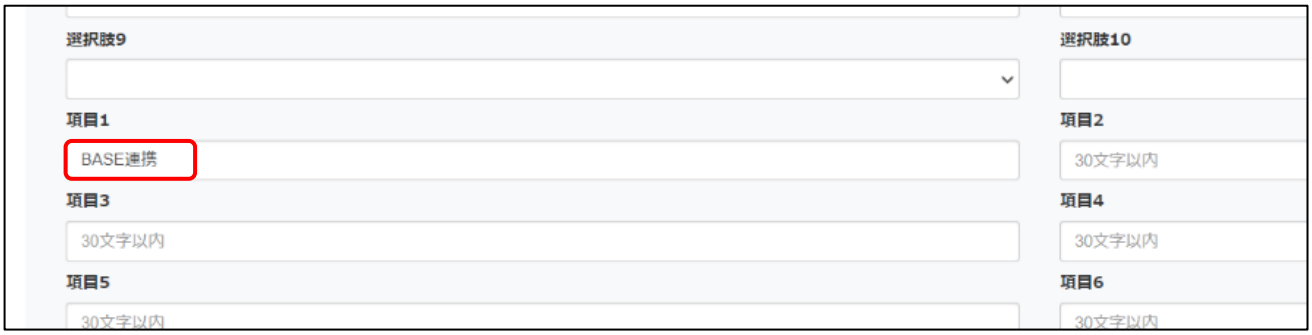


この設定の場合、NE 商品マスタ項目“項目１”の入力値が“BASE 連携”である商品のみが商品連携の対象となります。

「項目１」の入力値	商品連携の対象
BASE 連携	○
BASE 連携商品	×
連携不可	×
（空白）	×

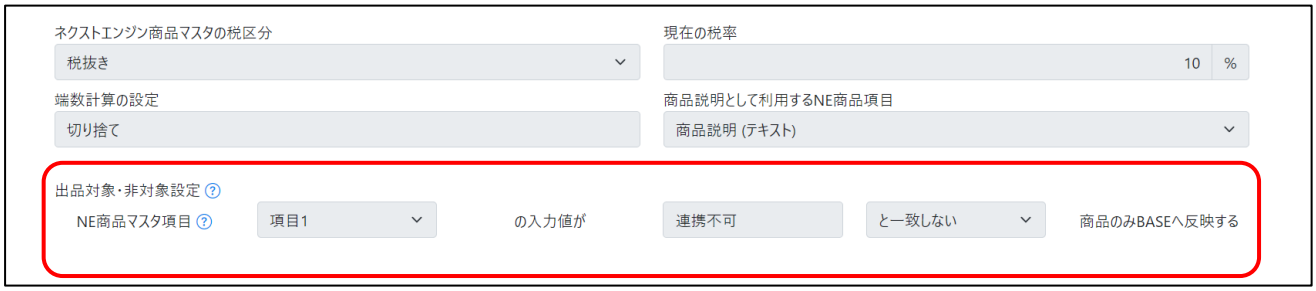
② NE 商品を編集して、商品連携の対象とする。





【商品を商品連携の対象外とする手順例】

①　本アプリの出品対象・非対象設定を確認する。

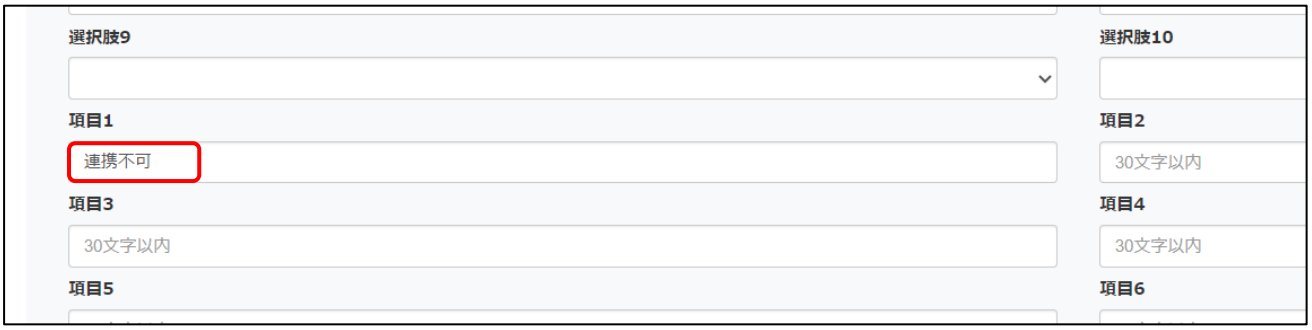


この設定の場合、NE 商品マスタ項目“項目１”の入力値が“連携不可”でない商品が商品連携の対象となります。

「項目１」の入力値	商品連携の対象
BASE 連携	○
BASE 連携商品	○
連携不可	×
BASE 連携不可	○
（空白）	○

②　NE 商品を編集して、商品連携の対象外とする。





4.4. 定期便商品の登録について

定期便商品は NE では設定することができません。
通常商品として登録後、連携された **BASE 上での商品を定期便に変更**してください。
または、**直接 BASE に登録**してください。その際、NE へも同一商品を登録してください。

定期便商品の注文を受けると、BASE 上では定期注文として登録されます。
定期ごとに BASE は注文情報を作成し、この注文が NE へ受注伝票として登録されます。
その際の商品コードは、BASE に登録されている**最新の商品コードが連携**されます。
定期便の期間内に商品コードが変更になった場合も、変更後の商品コードが連携されます。

4.5. 商品履歴

メニューの連携履歴から「商品履歴」を選択すると、下記のような商品履歴画面が表示されます。
ステータスが失敗の場合、メッセージ欄に下記のメッセージが表示されます。
下記は代表的なメッセージです。
そのほかのメッセージをご覧になるには、「メッセージ一覧」をご参照ください。

メッセージ	内容・対処方法
不正な item_id です。	BASE 上で商品が削除された場合に表示されます。 次回の商品更新時に再連携されます。
不正な variation_id です。	BASE 上で種類の変更・削除があった場合に表示されます。 次回の商品更新時に再連携されます。
バリデーションエラーです。	BASE 上で種類のない商品に種類コードまたは JAN コードが入力されています。種類コードまたは JAN コードを削除してください。



5．在庫連携

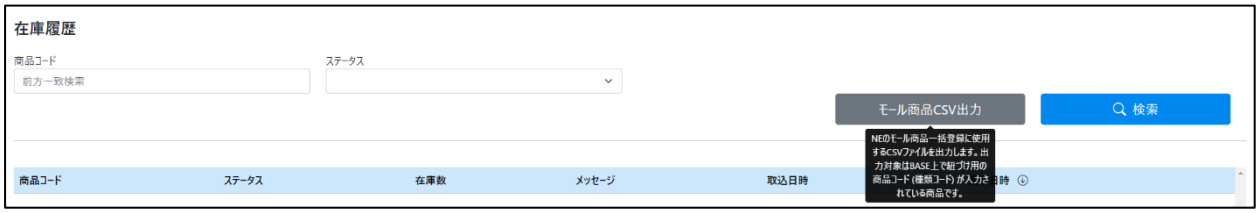
NE商品の在庫数を継続的に BASE へ連携するための手順を解説します。

在庫連携の結果はエラーが発生している場合がありますので、必ず NE の在庫連携履歴および当アプリの在庫連携履歴でご確認ください。

5.1．モール商品一括登録

① 当アプリの在庫履歴画面より、「モール商品 CSV 出力」ボタンを押し、CSV ファイルをダウンロードしてください。

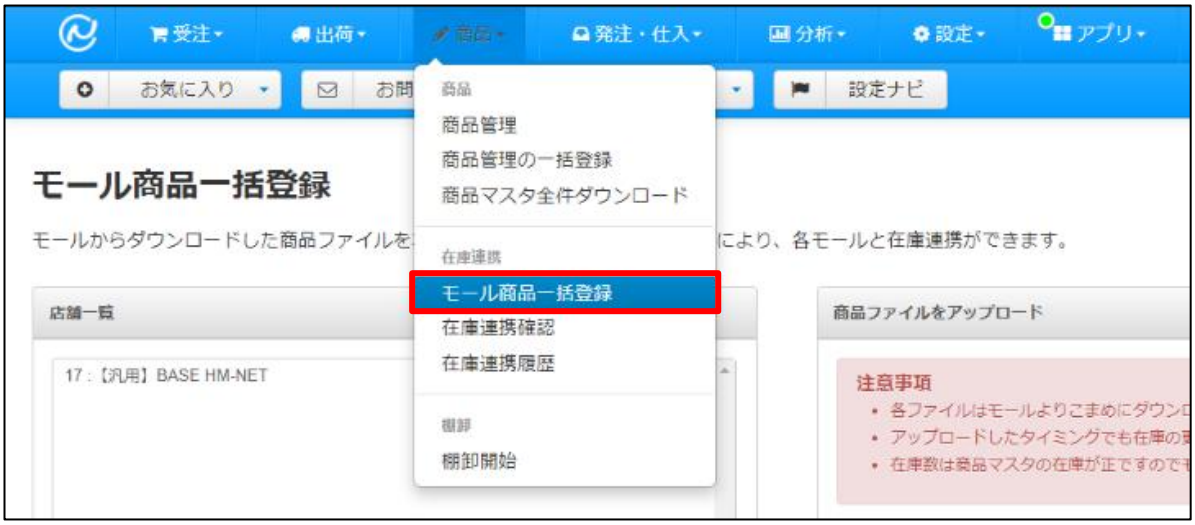
BASE 上で商品コードまたは種類コードが入力されている商品が対象となります。



	A	B	C	D
1	商品コード	商品名	売価	
2	base-tshirt-l-i329			
3	base-tshirt-m-i329			
4	base-tshirt-s-i329			
5				
6				

② ＮＥメイン機能より「商品」→「モール商品一括登録」を選択してください。

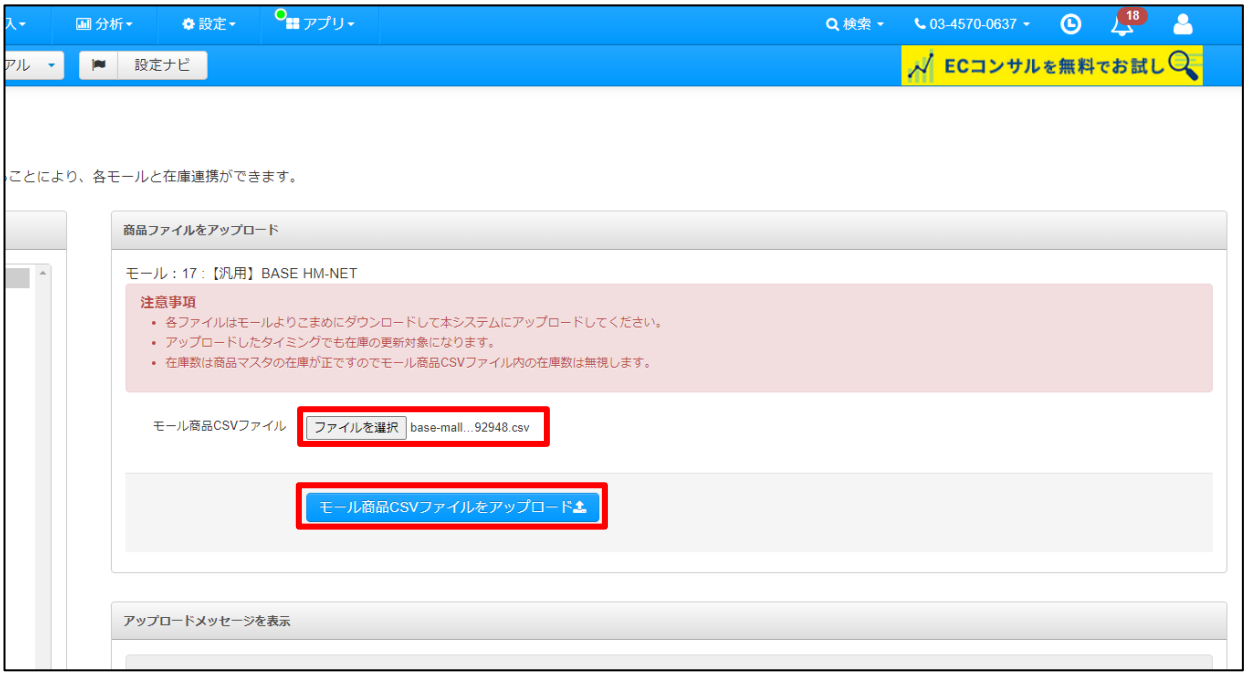
モール商品一括登録画面が開きます。



③　「店舗一覧」から連携する店舗を選択してください。



④　「ファイルを選択」から１でダウンロードしたファイルを選択後、「モール商品 CSV ファイルをアップロード」を押下してください。



NE マニュアル　在庫連携のしくみ

在庫連携対象となる商品データの作成

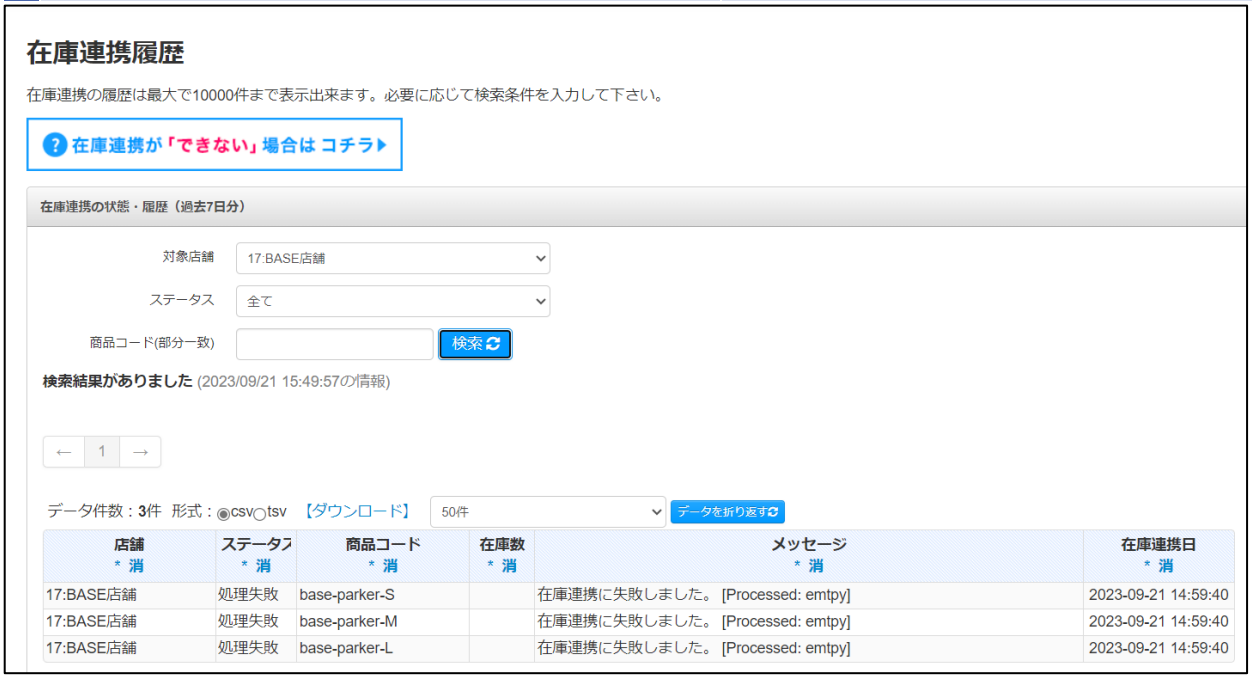
在庫連携対象となる商品データの取込

5.2. NE．在庫連携履歴

NEメイン機能より「商品」→「在庫連携履歴」を選択してください。在庫連携履歴画面が開きます。

1. 「対象店舗」から連携元の店舗を選択してください。
2. ステータスが「異常終了」の場合、メッセージ列の内容によって設定を見直してください。
   そのほかのメッセージをご覧になるには、「メッセージ一覧」をご参照ください。

	メッセージ	対処方法
	在庫連携に失敗しました。 [Processed: empty]	BASE全自動の設定画面で、選択されている店舗情報が正しいかをご確認ください。
	在庫連携に失敗しました。 [Processed: -2]	店舗設定の「ストアアカウント」の値が当アプリのトップページに表示される値を一致しているか確認してください。
	在庫連携に失敗しました。 [Processed: -3]	予期せぬシステムエラーのため、アプリサポートへご連絡ください。
	正しい URL を生成する事が出来ません。 （例：「店舗設定」の「ストアアカウント」に半角英数字以外を設定している。商品コードに空白が含まれている。等）	①「モール商品一括登録」のCSVファイルに不要な空白がないかご確認ください。 ②「モール商品データを削除」ボタンを押下後 対象商品全件の「モール商品一括登録」を実施してください。



在庫連携履歴が 1 件もない場合は、下記ネクストエンジンのマニュアルをご参照ください。

NE マニュアル　在庫連携できない場合の確認事項

5.3. NE．在庫連携確認

NEメイン機能より「商品」→「在庫連携確認」を選択してください。在庫連携確認画面が開きます。

1. 「【1】確認対象を設定」から店舗名と商品コードを入力してください。
2. 「設定を確認」を押下すると、一致する商品の在庫連携の状態が確認できます。



NE マニュアル 商品ごとの在庫連携状況を確認

5.4. 本アプリ．在庫連携履歴

本アプリを起動し、画面上部にある連携履歴より「在庫履歴」を選択してください。

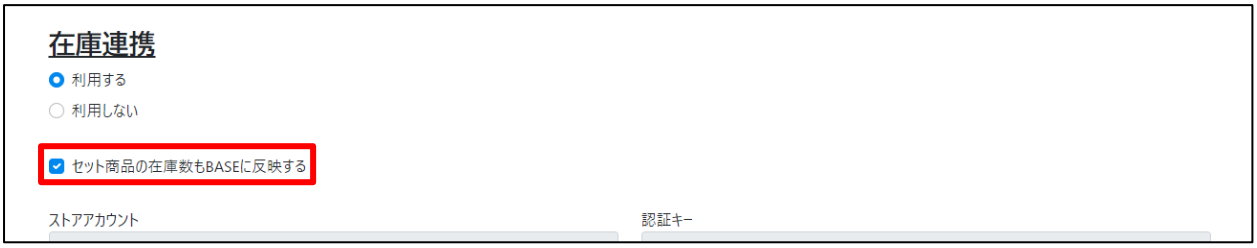
在庫履歴画面が開きます。

1. 在庫履歴を確認する商品の商品コードを入力してください。
   その後、「検索」ボタンを押下すると、商品コードが部分一致する商品が表示されます。
   在庫連携が正常に開始できていれば、ステータスは「成功」になります。
2. NE 上の在庫数と画面に表示されている在庫数が一致していることを確認してください。



6. セット商品在庫連携

1. セット商品の在庫連携機能を使用する場合は、本アプリ「初期設定」の在庫連携にある「セット商品の在庫数も BASE に反映する」がチェックされていることを確認してください。



2. NE 商品管理にて「セット商品新規作成」を選択します。新規作成画面が開きます。



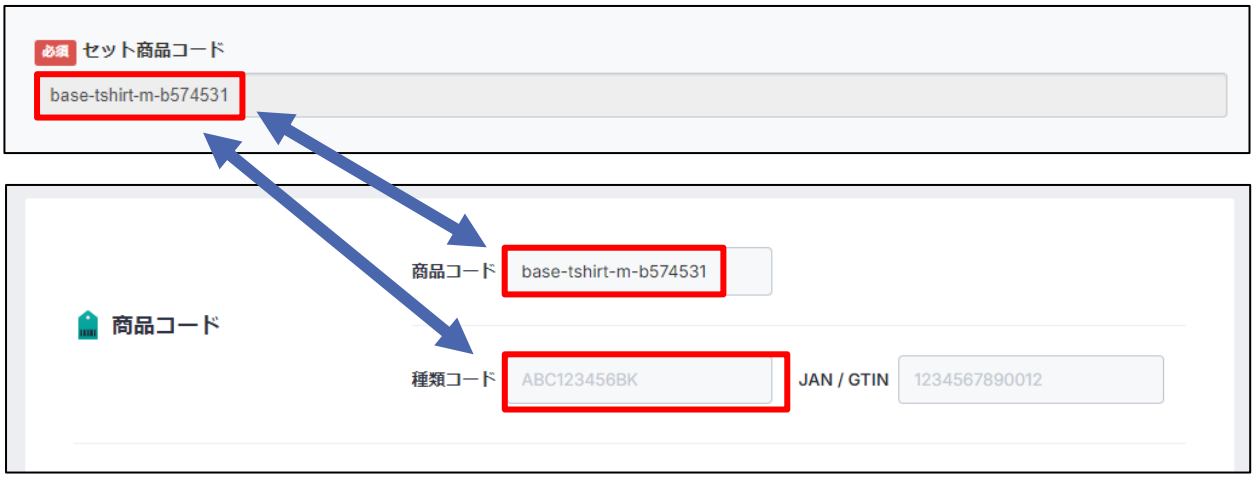
3. 「セット商品コード」「セット商品名」「セット販売価格」と内訳商品内の「商品コード」「数量」を入力し、セット商品を作成します。



4. BASE 商品管理にて「商品を登録する」から商品を作成します。
   当アプリにセット商品の自動出品機能はありません。
   BASE に登録したセット商品の在庫数は、ネクストエンジンにセット商品として登録されている商品の在庫数が反映されます。
   ※セット商品の在庫連携には「モール商品一括登録」の処理は必要ありません。

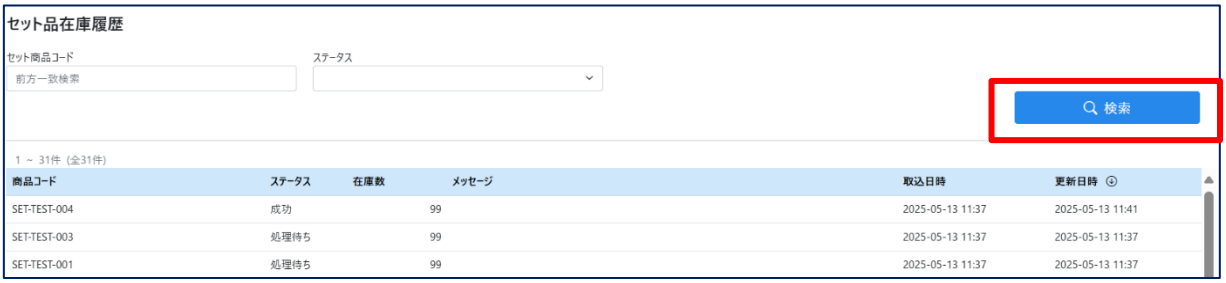


5. 商品紐づけのため、NE の商品コードを BASE 商品または種類コードに登録します。



6. その後、NE 上でセット在庫数に変化があると、BASE 商品へ在庫連携されます。
連携結果は本アプリの「セット品在庫履歴」に表示されます。
（反映までには若干の時間を要します）
※セット商品の在庫数は、内訳商品の在庫数によりネクストエンジンが自動設定します。





7. 受注・発送連携

注文発生から購入者に発送通知するまでの手順を解説します。

7.1. 注文情報の自動更新

7.1.1. 注文履歴の確認

商品が購入された場合、その情報が注文履歴画面に表示されます。

本アプリを起動し、画面上部にある連携履歴より「注文履歴」を選択してください。

注文履歴画面を確認し、正常に注文されていることを確認してください。

注文直後は、購入内容によって「受注登録待ち」、「受注登録中」、「入金待ち」、「出荷待ち」、「出荷済み」のステータスで表示されます。



7.1.2. ステータス

1. 受注登録待ち・受注登録中

   受注データの取り込みを実施途中の状態です。

2. 入金待ち

   受注データの取り込みが完了し、BASE で入金の確認が取れていない状態です。

3. 出荷待ち

   入金済みまたは後払いのため、出荷可能状態です。

4. 出荷済み

   NE で出荷完了になった場合です。

※エラーがある場合はメッセージ欄に表示されます。

メッセージの内容を確認するには「メッセージ一覧」をご参照ください。

7.1.3. 予約商品の取り扱い

予約商品の場合は、BASE で設定されている「発送開始予定日」を NE 受注伝票の「出荷予定日」に登録します。

同一注文内に複数の予約商品がある場合、「最も早い出荷予定日」または「最も早い出荷予定日」のどちらかを選択することができます。（初期設定の項目 16-1）

長期予約商品（発送開始予定日が 8 週間以上）の場合は、発送開始予定日になるまで、入金の取り込みが行われません。発送開始予定日以降 NE 上でご確認ください。

7.1.4. BASE 側でのキャンセル及び入金済みの取り込み

BASE 上でキャンセルとなった場合、または入金済みになった場合、NE の受注伝票を更新します。

ただし、受注してから 1 年以上経過したものは、対象外となります。

7.1.5. 出荷完了の連携

NE で受注伝票のステータスが出荷完了になった場合、BASE の注文を対応済みに更新します。

ただし、受注してから 1 年以上経過したものは、対象外となります。

7.2. NE 受注伝票の開き方

本アプリを通して出品した商品が購入されると、NE で受注伝票が自動作成されます。

NE メイン機能より「受注」→「受注伝票管理」を選択してください。受注伝票管理画面が開きます。

1. 「確認待ち」のリンクを押下してください。「確認待ち」ステータスで留まっているすべての受注伝票が表示されます。
   ステータスが遷移するにつれて、「確認待ち」・「入金待ち」・「引当待ち」・「印刷待ち」・「出荷済み」に進みますので、ステータスを合わせてリンクを押下してください。
   また、本アプリの注文履歴画面にある受注番号を入力すると、受注伝票番号が一致する受注伝票が画面に表示されます。



NE マニュアル　受注伝票の検索方法

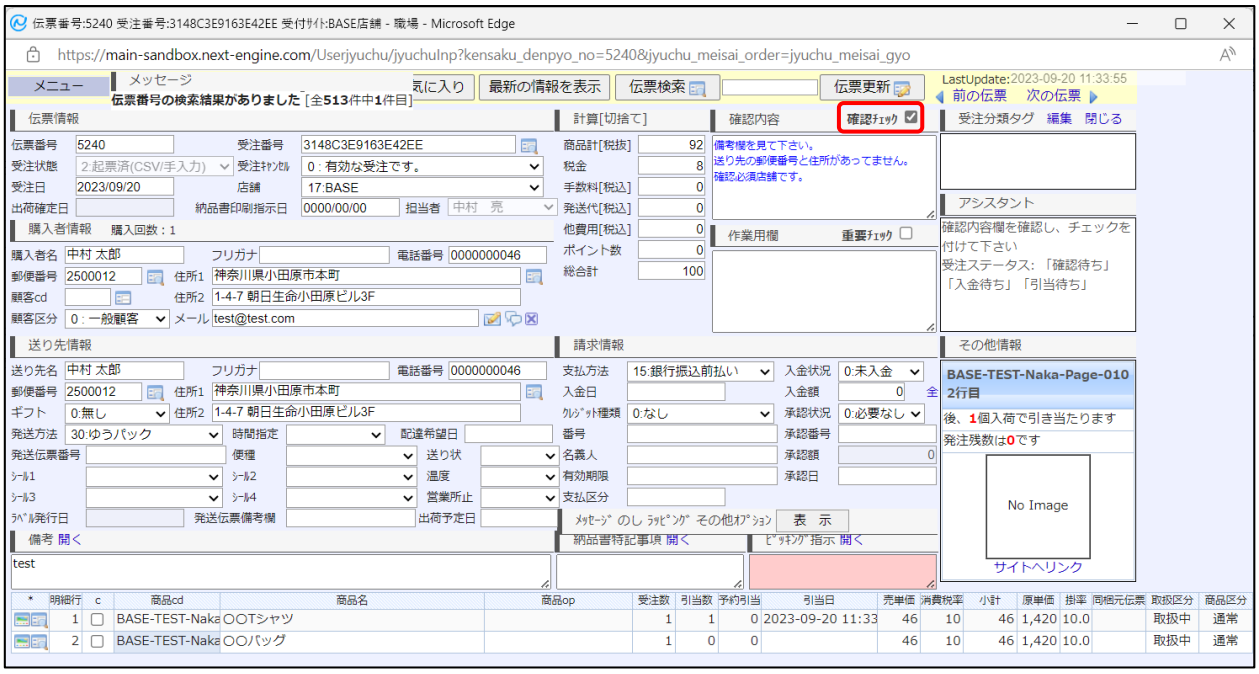
受注伝票の各部名称と機能概要

7.3. NE 受注伝票管理

・　「確認待ち」ステータス

注文情報を確認し、適宜修正を行い、確認チェックを入れて伝票を更新してください。

在庫の引当が行われると、「印刷待ち」のステータスに遷移します。



NE マニュアル　受注伝票を確認済みに更新する方法

受注ステータスごとの操作内容

・　「入金待ち」ステータス

未入金の受注は「入金待ち」ステータスで止まります。

購入者が入金すると、入金ステータスが自動連携され、次のステータスに進みます。

NE マニュアル　受注ステータスごとの操作内容

・　「引当待ち」ステータス

購入直後で在庫を引当中の場合、「引当待ち」のステータスで止まります。

NE マニュアル　発注～仕入れ処理の流れ

受注ステータスごとの操作内容

・　「印刷待ち」ステータス

在庫が引き当てられると、「印刷待ち」ステータスで止まります。

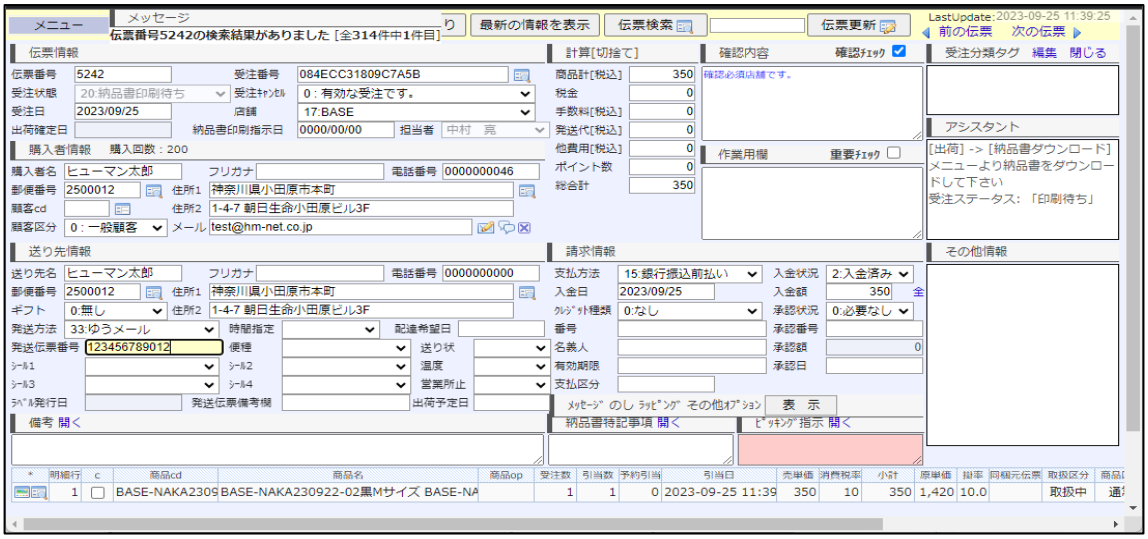
納品書等の印刷と出荷確定を行ってください。出荷確定後、30 分以内に BASE 注文のステータスが「対応済み」に更新され、BASE から購入者に出荷通知メールが送信されます。

＊ 追跡サービスを利用する場合は、発行された追跡番号を「発送伝票番号」に入力してください。

発送伝票番号に使用できる文字は半角英数字のみです。

また、-（ハイフン）を入れた場合、ハイフンは除去されて BASE へ送られます。

発送伝票番号が複数ある場合は、半角カンマで区切って入力してください。 出荷通知メールにはそのまま表示されます。（BASE の追跡番号は先頭のみが送られます）



発送連携がされない場合、本アプリの注文履歴画面を確認してください。



NE マニュアル

受注伝票に配送番号を反映（出荷済データ取込）

受注伝票に配送番号を反映（一括入力）

出荷処理の運用方法

[印刷待ち]ステータスの納品書を出力

受注ステータスごとの操作内容

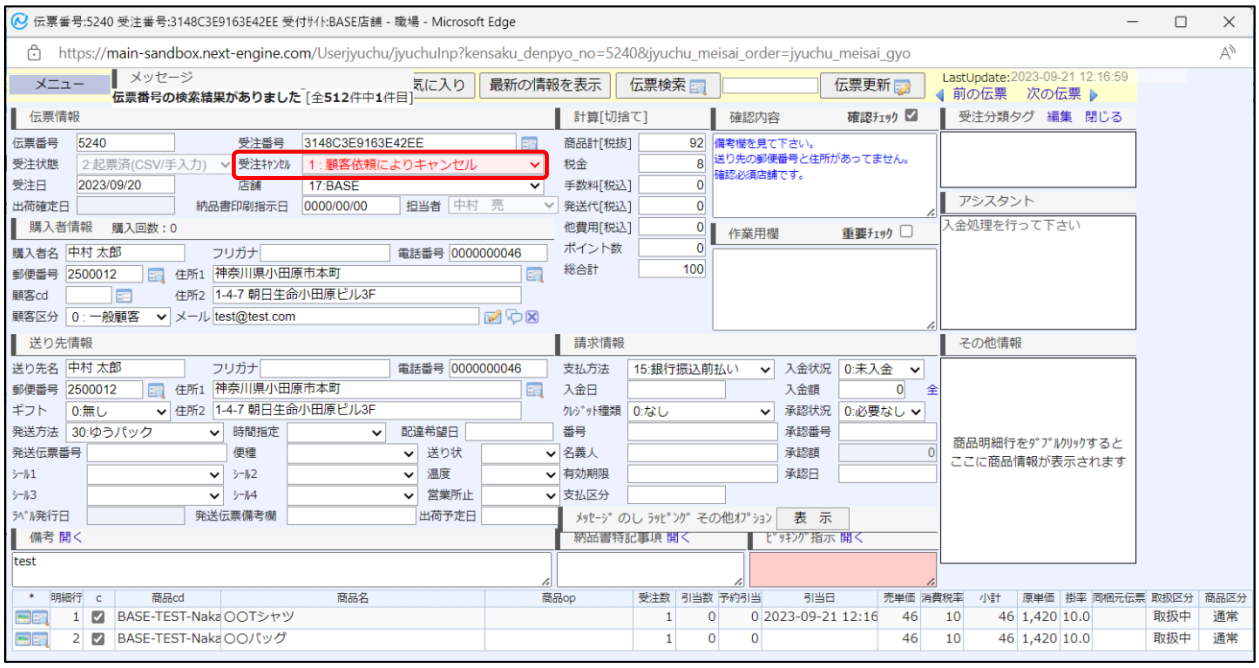
7.4. 注文のキャンセルについて

・ 注文がキャンセルになった場合は、BASE の注文管理でキャンセル処理を実施してください。

NE の受注伝票をキャンセルしても BASE へは連携しません。

・ 発送連携前に BASE 上で注文がキャンセルされた場合、NE 受注伝票が以下の通り更新されます。

受注キャンセル区分 ：「1: 顧客依頼によりキャンセル」



7.5. NE での伝票分割処理、同梱処理、複写処理の対応

7.5.1. 分割処理

NE で複数明細の受注伝票を発送日の関連等で複数伝票に分割すると、分割先の伝票の受注番号（BASE の**注文 ID**）末尾に bk-x（x は連番）が付加されます。
この場合、分割先の商品は BASE 注文との紐づけができなくなります。
そのため、出荷が完了しても発送連携ができません。
出荷完了を連携するためには、分割先伝票の受注番号を分割元の受注番号と同一になるように変更してください。
また、BASE 全自動の設定画面で発送連携の「発送連携する単位」を
「受注伝票明細単位（商品コードで紐づけ）」または「受注伝票単位」を選択してください。
「受注伝票明細単位（明細行番号で紐づけ）」が選択している場合、正しく連携されないことがあります。

7.5.2. 同梱処理

同梱処理を行った場合、元の伝票はキャンセル扱いとなります。
同梱先伝票は受注番号が異なるため、BASE 注文との紐づけができません。
そのため、BASE 注文の出荷完了連携ができなくなります。
商品が出荷済みになったときに、BASE の注文を手動で完了としてください。

7.5.3. 複写処理

受注伝票を複写した場合、複写先伝票の受注番号末尾に fk-x（x は連番）が付加されるため、BASE 注文との紐づけがされません。
そのため、複写先伝票は発送連携の対象とはなりません。

7.6. セット商品の発送連携

セット商品の注文を NE に取り込んだ場合、明細がセット商品の内訳商品に展開されて登録されます。
そのため、NE の受注伝票の商品明細と BASE 注文の商品明細が異なることになります。
BASE の注文管理は明細商品ごとに行われるため、発送が完了しても BASE の注文を完了にすることができません。
自動で発送連携を行うためには、設定画面の「発送連携」で「発送連携する単位」を「伝票単位」にしてください。
設定方法は「2.8 初期設定」の項目 19 をご参照ください。

8．アプリの解約方法

アプリのサービスを停止したうえで、ネクストエンジンのアプリ利用停止をお願いいたします。　ご利用停止処理の詳細は NE マニュアル「アプリの利用停止/再開」をご参照ください。

※アプリ画面でのサービス停止のみでは解約とはならず、使用料金が発生いたしますので、必ず NE の「アプリの利用停止」をお願いいたします。

9. お問い合わせ

ヒューマンズ・ネット株式会社　ネクストエンジンアプリサポート

サポート時間：月曜日～金曜日　10:30～17:30（祝日除く）

メール：　base_ne_support@hm-net.co.jp

＊ お問い合わせはメールかアプリ画面からのみ承っております。

＊ よくあるご質問　ページをご用意しております。お問い合わせ前にご確認ください。

10. 改訂履歴

版数	日付	改定内容
2.0	2023/09/27	新規作成
2.1	2023/10/10	「BASE 商品管理の確認」. 商品項目対応表における商品説明の反映条件について、注釈を追加する。
2.2	2023/10/25	「NE. 在庫連携履歴」異常系メッセージを追加する。
2.3	2024/05/07	2.7 在庫連携用の店舗情報の更新 ＊ BASE セラーID はショップ URL の一部です。例） https://hntest.thebase.in/ を削除した。
2.4	2024/07/01	【商品連携】ページ情報対応
2.5	2024/09/09	セット商品在庫連携・モール商品 CSV 出力について追記する。
2.6	2024/09/25	発送連携［BASE 自動発送通知対象外］タグについて記載する。 設定項目「発送連携する単位」を追加する。
2.7	2024/10/04	「はじめに」:複数店舗対応の記載を追加する。
2.8	2024/10/30	「支払方法、発送方法の変換設定」:「Pay ID 3 回あと払い」を追加する。
2.9	2024/12/17	7.3.伝票管理に発送伝票の入力方法を明記した。
2.10	2025/02/20	アプリ解約方法を追加 5.2. 在庫連携エラーの対処方法を修正
2.11	2025/5/16	6.セット商品在庫連携の説明を修正
2.12	2025/10/2	5.2.NE 在庫連携履歴 在庫連携エラーの対処方法を修正
2.13	2025/11/13	5.2.NE 在庫連携履歴 在庫連携が 1 件もない場合の対処を追記 7.4.注文のキャンセル方法を追記
2.14	2026/02/12	4.4. 定期便商品の説明を追加
2.15	2026/03/12	7.5 NE での伝票分割処理、同梱処理、複写処理の対応を追記
2.16	2026/03/17	7.1 記載内容の追加・変更
2.17	2026/04/07	2.3 支払い方法にコイン決済を追加
2.18	2026/04/22	4.5 商品履歴の説明を追記
2.19	2026/04/23	各履歴説明にメッセージ一覧のリンクを追加
2.20	2026/05/12	4.1.1 4.2.1 に消費税の説明および入力の説明を追加
2.21	2026/05/13	4.1.1 4.2.1 に消費税の説明を修正

2.22	2026/05/27	2.1 店舗登録に「在庫更新 API のバージョン」設定を追加
2.23	2026/06/04	7.6 セット商品の発送連携 を追加
2.24	2026/06/22	2.8 初期設定に予約商品の説明を追加 7.1.3 予約商品の取り扱いを追加
2.25	2026/09/01	3.1 NE 商品マスタとの紐づけの説明を追記・修正
2.26	2026/10/06	7.3 NE 受注伝票管理に発送伝票番号が複数の場合を追記
2.27	2026/10/08	2.3 支払方法、発送方法の変換設定に決済方法を追加